

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2008-159269(P2008-159269A)

【公開日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-027

【出願番号】特願2008-76855(P2008-76855)

【国際特許分類】

G 11 B 7/0045 (2006.01)

G 11 B 7/125 (2006.01)

【F I】

G 11 B 7/0045 A

G 11 B 7/125 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月23日(2008.7.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録情報に応じて情報記録媒体に記録マークを形成する記録再生装置の記録マーク形成方法であって、

上記記録情報のうちの少なくとも記録マーク長に応じて分類されているとともに、第1所定記録マーク長から最大の記録マーク長は同一に分類されている上記記録マークのうちの前エッジの熱を制御するための記録パラメータ群と、

上記記録情報のうちの少なくとも記録マーク長に応じて分類されているとともに、第2所定記録マーク長から最大の記録マーク長は同一に分類されている上記記録マークのうちの後エッジの熱を制御するための記録パラメータ群とを含む、上記記録情報に応じて上記記録マークを形成するための記録パラメータが所定領域に記録された情報記録媒体から、上記記録パラメータを読み出して記録動作のために使用し、

上記第2所定記録マーク長は、上記第1所定記録マーク長よりも長い記録マーク長であることを特徴とする記録再生装置の記録マーク形成方法。

【請求項2】

上記記録マークのうちの後エッジの熱を制御するための記録パラメータ群の第1所定記録マーク長以上の分類を、当該第1所定記録マーク長と当該第1所定記録マーク長以外の記録マーク長とに分類することを特徴とする請求項1に記載の記録マーク形成方法。

【請求項3】

上記記録マークのうちの後エッジの熱を制御するための記録パラメータ群の第1所定記録マーク長以上の分類を、当該第1所定記録マーク長と当該第1所定記録マーク長以外の記録マーク長とに分類し、当該第1所定記録マーク長以外の記録マーク長の記録パラメータを、当該第1所定記録マーク長の記録パラメータに対して、異なった値に設定することを特徴とする請求項2に記載の記録マーク形成方法。

【請求項4】

上記記録マークのうちの後エッジの熱を制御するための記録パラメータは、上記記録マークを形成するためのパルス列の終端立下り位置であるとともに、上記第1所定記録マーク長以外の記録マーク長の記録マークを形成するためのパルス列の終端立下り位置を、上

記第1所定記録マーク長の記録マークを形成するためのパルス列の終端立下り位置に対して、各記録マーク長に対応する記録情報の立下り位置を基準として、時間軸方向の時間の進行方向に対して逆方向に、相対的にずらして設定することを特徴とする請求項3に記載の記録マーク形成方法。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか1項に記載の記録マーク形成方法によって形成された記録マークが記録されることを特徴とする情報記録媒体。

【請求項6】

請求項5に記載の情報記録媒体を再生することを特徴とする再生装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】記録マーク形成方法、情報記録媒体、及び再生装置